



2010～11 年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンズミス

Weekly Report Niigata



2010～11 年度
新潟ロータリー会長

樋熊 紀雄

新潟 RC 8 月第 4 例会 (2010.8.24) No.2862

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 樋熊 紀雄会長挨拶

クラブ例会について

本日は、今年度計画始めての夕刻開催の日であります。

例会は、ロータリー・クラブが奉仕の理念を追求し実践するロータリアンの連合体としてみた時、例会に参加することがロータリー運動の原点であり、ロータリーの例会は、奉仕の理想を探求するために会員同士が切磋琢磨する自己研鑽と、奉仕の実践の源となる会員の親睦を図る場として、いかなる理由があろうともレクリエーションや昼食を楽しむ場であってはならないとされています。

標準クラブ定款では、各クラブは、その所在地内にクラブの権限において例会場を決定し例会を開くことが出来るとあり、日及び時間は、毎週 1 回、細則により定められた日及び時間に定例の会合を開かなければならないし、みだりに変更することは許されません。

会合の変更は、正当な理由がある場合には、理事会は、例会を、前回の例会の翌日から次の例会の前日までの間のいずれかの日、又は定例日のほかの時間、またはほかの場所に変更することが出来る。これまでに、納涼会、月見例会、新年会などはこの会合変更において実施されてきました。

しかしながら、原則的には、みだりに例会に日時や場所の変更も行なうべきではなく、理事会が正当と認める理由を厳密に解釈すべきであります。

今年度第 4 例会を夜開催といたしました。会長の要望を皆様にご理解いただいて開催の運びとなり感謝しております。この時間変更は、ロータリー定款に抵触せず、予め届け出ておくことで RI も認めている事項です。従いまして、次年度元に戻されるのも差し使いございません。その旨地区事務局から日本ロータリー事務局にとどけることで RI のホームページに登録されますので、メイクアップも可能となります。

例会は、クラブ構成員だけが参加が許可された会合であり、原則としてクラブ会員以外の者の参加は認められない。他のクラブの会員は、メイクアップという理由によってのみ参加がゆるされると解釈されています。

昨今ロータリー・ファミリーが強調されて、配偶者や家族や関係者の例会参加が奨励されていますが、これらの人達はロータリアン本人ではないから、厳密に解釈すれば、例会に参加する資格はないのです。一方で例会の素晴らしさをこれらの関係者に見せることで、ロータリー・ライフに対する理解を深めようとする事は非常に意義のあることと考えます。

今年度は家族委員会を設けました。

① 夜の例会では、昼例会よりも親睦を深める時間的余裕があるのではないかと

② 夜であれば、ロータリー・ファミリーの参加ができた夕食を共にし、卓話をとおしてロータリー活動の理解を深めることが出来るのではないかと。そして、

③ 理解してロータリー・ファミリーがロータリアンのサポーターとなっていただきたい。

という願いからであります。

当クラブ創立 70 年の中で、初めての試みであります。変革の一步になりますでしょうか。例会後の親睦も楽しもうではありませんか。

(3) 委員会報告

・小木 順一郎家族委員長

夜の例会開催意義について

(4) 幹事報告 (石川 治吉幹事)

9月よりロータリーレートが現行の1ドル88円から86円に変更になります。

(5) 一年交換学生帰国報告

2009~10年度派遣一年交換学生 塚田 治幸君

8月31日の例会予定

卓話「直子のド〜ンとドスコイ!裏話」

UX 新潟テレビ21 報道制作センター

アナウンサー 大島直子氏

ホームページを更新致しました!

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>

コラム

弁護士法人バンビル法律事務所

代表社員 伴 昭彦

落語「らくだ」

夜寝るとき落語を聞きながら眠る癖がついてしまった。就眠儀式というようです。「らくだ」という題名の落語があります。これは、「らくだ」というあだ名の体の大きい乱暴で我儕な一人者がふぐに当って死んだあと、そこの跡始末をしようとする兄弟分のこわい人と引っぱり込まれた屑屋とのやりとりが面白い。私は、この中で屑屋のセリフが忘れられない。「らくださんは随分乱暴な人でしたが、死んでみれば罪も報いもない佛様ですからね」という。それを聞いた兄弟分は「有難うよ、その一言でらくだも浮かばれる」と返すところがあります。これは日本人の普通の考えだと思います。

お話変って中国の浙江省杭州、西湖のほとりの岳王廟という南宗の軍人(岳飛)の墓があり、そこには岳飛を陥れて死なせた南宗の宰相秦?(シンカイ)とその妻の後手に縛られて地面に坐らされた形の像があり参拝者はこの像につばを吐きかけるという。儒教では、一度悪人とされると永久に悪人であり、敵はたとえ死んでも墓を暴いて遺体を鞭で打つこともあるという(井沢元彦著、逆説の日本史13巻261頁以下)。

儒教の国(中国・韓国)と日本は随分考えが違いますね。日韓併合条約に調印した当時の大韓帝国の代表李完用の墓は未だにない。罪人は慰霊も埋葬も許されず永久に恥づかしめを受けなければならないという儒教の考えからすれば靖国神社(墓ではないにも拘らず)の参拝や存在に文句を言うことになるのでしょうね。儒教国以外からはあまり文句はいわれていないようです。

落語のらくだの中の屑屋の言葉は、私達の心だと思います。